

別添資料 A.2 建築設備定期検査報告書

No	項 目	データ見本
1	年度	2006
2	指摘の概要－1	排煙設備に不適合の指摘あり
3	指摘の概要－2	非常用照明装置に不適合の指摘あり
4	指摘の概要－3	非常用照明装置に要注意の指摘あり
5	指摘の概要－4	
6	指摘の概要－5	
7	指摘の概要－6	
8	指摘の概要－7	
9	指摘の概要－8	
10	指摘の概要－9	
11	指摘の概要－10	
12	改善予定年	2007
13	改善予定月	3
14	判定欄－総合判定セン	C2
15	判定欄－排煙判定	C2
16	判定欄－非常用照明判定	B4
17	地上階	15
18	地下階	1
19	塔屋	2
20	建築面積	1000
21	延べ面積	10000
22	初回－確認済証年月日	20000101
23	初回－検査済証年月日	20010101
24	初回－完了年月	200101
25	直近－確認済証年月日	20021201
26	直近－検査済証年月日	20031201
27	直近－完了年月	200312
28	仮使用－年月日	19990201
29	仮使用－番号	あり
30	排煙避難安全－階	あり
31	排煙避難安全－階数	5
32	排煙避難安全－全館	あり
33	排煙特避付室－排煙機	なし
34	排煙特避付室－その他	なし
35	排煙非常用EV－排煙機	あり
36	排煙非常用EV－その他	あり
37	排煙居室－排煙機	あり
38	排煙居室－その他	あり
39	排煙予備電源－蓄電池	なし
40	排煙予備電源－自家発電	あり
41	排煙予備電源－その他	なし
42	排煙予備電源－その他コメント	
43	排煙防火設備－防火ダンパー	あり

No.	項 目	データ見本
44	排煙防火設備－その他	
45	排煙指摘内容法	あり
46	排煙指摘内容既	なし
47	排煙指摘内容要	なし
48	排煙指摘内容指	なし
49	排煙改善予定年	2008
50	排煙改善予定月	12
51	非常用照明器具－白熱灯	あり
52	非常用照明器具－蛍光灯	あり
53	非常用照明器具－高輝度放電灯	なし
54	非常用照明器具－その他	なし
55	非常用照明器具－なし	
56	非常用予備電源－蓄電池	あり
57	非常用予備電源－自家発電	あり
58	非常用予備電源－その他	なし
59	非常用予備電源－なし	
60	非常用指摘内容法	あり
61	非常用指摘内容既	なし
62	非常用指摘内容要	あり
63	非常用指摘内容指	なし
64	非常用改善予定年	2008
65	非常用改善予定月	4
66	機械排煙設備(吸引式)居室の区画数	20
67	機械排煙設備(吸引式)居室以外の区画数	5
68	機械排煙設備(吸引式)廊下等の区画数	10
69	機械排煙設備(吸引式)特別避難階段付室の区画数	
70	機械排煙設備(吸引式)非常用ELVの乗降ロビー区画数	
71	機械排煙設備(給気式)居室の区画数	
72	機械排煙設備(給気式)居室以外の区画数	
73	機械排煙設備(給気式)廊下等の区画数	5
74	機械排煙設備(給気式)特別避難階段付室の区画数	
75	機械排煙設備(給気式)非常用ELVの乗降ロビー区画数	10
76	居室の照明器具白熱灯の数・予備電源種別	5
77	廊下の照明器具白熱灯の数・予備電源種別	
78	階段の照明器具白熱灯の数・予備電源種別	
79	居室の照明器具蛍光灯の数・予備電源種別	20
80	廊下の照明器具蛍光灯の数・予備電源種別	5
81	階段の照明器具蛍光灯の数・予備電源種別	10
82	排煙設備の指摘内容	排煙機起動しない
83	排煙設備の具体的改善内容	燃料劣化のため、燃料の交換
84	非常用照明装置の指摘内容	蓄電池が充電されていない
85	非常用照明装置の具体的改善内容	内蔵蓄電池の寿命のため交換
86	改善済み報告年度	2008

A.2 建築設備定期検査報告書

(第1面)

建築物基本番号 - - - - -

センター受付番号

定期検査報告書(昇降機等以外の建築設備等) (第一面)

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

..... 殿 平成 1 年 月 日

報告者氏名 印
(所有者(管理者がある場合は管理者))

検査者氏名 印

1 所有者

- (1) 氏名のフリガナ
- (2) 氏名
- (3) 郵便番号
- (4) 住所
- (5) 電話番号

2 管理者

- (1) 氏名のフリガナ
- (2) 氏名
- (3) 郵便番号
- (4) 住所
- (5) 電話番号

3 検査者

- (1) 資格等 ()建築士 ()登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号
- (2) 氏名のフリガナ
- (3) 氏名
- (4) 勤務先 ()建築士事務所 ()知事登録 第 号
- (5) 郵便番号
- (6) 所在地
- (7) 電話番号

4 報告対象建築物

- (1) 所在地
- (2) 名称のフリガナ
- (3) 名称
- (4) 用途

5 検査による指摘の概要

- (1) 指摘の内容 14 ☐ 不適合の指摘あり (☐ 既存不適格)
☐ 要注意の指摘あり ☐ 指摘なし
- (2) 指摘の概要 2~11

- (3) 改善予定の有無 ☐ 有 (12 年 13 月に改善予定) ☐ 無

※ 受付欄	※ 記事欄	※ 判定欄

(日本工業規格A列4番)

名称
〒
住所
電話

(第二面)

建築設備の状況等

1 建築物の概要

- (1) 階数 地上 **17** 階 地下 **18** 階 塔屋 **19** 階
- (2) 建築面積 **20** m²
- (3) 延べ面積 **21** m²
- (4) 検査対象建築設備 ☐ 換気設備 ☐ 排煙設備 ☐ 非常用の照明装置
☐ 給水設備及び排水設備

2 確認済証交付年月日等

- (1) 確認済証の有無 ☐ 有 ☐ 無
- (2) 確認済証交付年月 **25** 年 月 日 第 号
- (3) 確認済証交付者 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
- (4) 検査済証の有無 ☐ 有 ☐ 無 (完了年月 **27** 年 月)
- (5) 検査済証交付年月 **26** 年 月 日 第 号
- (6) 検査済証交付者 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

3 検査日

- (1) 今回の検査 年 月 日 実施
- (2) 前回の検査 ☐ 実施 (年 月 日 報告) ☐ 未実施

4 換気設備の検査者

- (1) 資格等 () 建築士 () 登録 第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号
- (2) 氏名のフリガナ
- (3) 氏名
- (4) 勤務先 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号
- (5) 郵便番号
- (6) 所在地
- (7) 電話番号

5 換気設備の概要

- (1) 無窓居室 ☐ 自然換気設備 ☐ 機械換気設備 ☐ 中央管理方式の空気調和設備
☐ その他 ☐ 無
- (2) 火気使用室 ☐ 自然換気設備 ☐ 機械換気設備 ☐ その他 ☐ 無
- (3) 居室等 ☐ 自然換気設備 ☐ 機械換気設備 ☐ 中央管理方式の空気調和設備
☐ その他 ☐ 無
- (4) 防火設備 ☐ 防火ダンパー ☐ 防煙ダンパー ☐ 防火防煙ダンパー
☐ その他 ☐ 無

6 換気設備の検査の状況

- (1) 指摘の内容 ☐ 不適合の指摘あり (☐ 既存不適格)
☐ 要注意の指摘あり ☐ 指摘なし
- (2) 改善予定の有無 ☐ 有 (年 月に改善予定) ☐ 無

(第三面)

7 排煙設備の検査者

- (1) 資格等 ()建築士 ()登録 第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号
- (2) 氏名のフリガナ
- (3) 氏名
- (4) 勤務先
- ()建築士事務所 ()知事登録 第 号
- (5) 郵便番号 -
- (6) 所在地 -
- (7) 電話番号

8 排煙設備の概要

- (1) 避難安全検証法 ☒ 30 階避難安全検証法 (☒ 31 階) ☒ 32 全館避難安全検証法
☐ 適用なし
- (2) 特別避難階段の付室 ☒ 33 排煙機 ☒ 34 その他 ☐ 無
- (3) 非常用エレベーターの乗降ロビー ☒ 35 排煙機 ☒ 36 その他 ☐ 無
- (4) 居室等 ☒ 37 排煙機 ☒ 38 その他 ☐ 無
- (5) 予備電源 ☒ 39 蓄電池 ☒ 40 自家用発電装置 ☒ 41 その他 (☒ 42) ☐ 無
- (6) 防火設備 ☒ 43 防火ダンパー ☒ 44 その他 ☐ 無

9 排煙設備の検査の状況

- (1) 指摘の内容 ☒ 45 不適合の指摘あり ☒ 46 既存不適格)
☒ 47 要注意の指摘あり ☒ 48 指摘なし
- (2) 改善予定の有無 ☐ 有 (☒ 49 年 ☒ 50 月に改善予定) ☐ 無

10 非常用の照明装置の検査者

- (1) 資格等 ()建築士 ()登録 第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号
- (2) 氏名のフリガナ
- (3) 氏名
- (4) 勤務先
- ()建築士事務所 ()知事登録 第 号
- (5) 郵便番号
- (6) 所在地
- (7) 電話番号

11 非常用の照明装置の概要

- (1) 照明器具 ☒ 51 ☐ 白熱灯 ☒ 52 ☐ 蛍光灯 ☒ 53 ☐ 高輝度放電灯 ☒ 54 ☐ その他 () ☒ 55 ☐ 無
- (2) 予備電源 ☒ 56 ☐ 蓄電池 ☒ 57 ☐ 自家用発電装置 ☒ 58 ☐ その他 () ☒ 59 ☐ 無

12 非常用の照明装置の検査の状況

- (1) 指摘の内容 ☒ 60 ☐ 不適合の指摘あり ☒ 61 ☐ 既存不適格)
☒ 62 ☐ 要注意の指摘あり ☒ 63 ☐ 指摘なし
- (2) 改善予定の有無 ☐ 有 (☒ 64 年 ☒ 65 月に改善予定) ☐ 無

(第四面)

13 給水設備及び排水設備の検査者

- (1) 資格等 ()建築士 ()登録 第 号
 建築基準適合判定資格者 第 号
 登録建築設備検査資格者講習を修了した者 第 号
- (2) 氏名のフリガナ
- (3) 氏名
- (4) 勤務先
- ()建築士事務所 ()知事登録 第 号
- (5) 郵便番号
- (6) 所在地
- (7) 電話番号

14 給水設備及び排水設備の概要

- (1) 飲料水の配管設備 ☐ 貯水タンク ☐ 給水タンク ☐ その他
- (2) 排水設備 ☐ 排水槽 ☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他
- (3) 圧力タンクの有無 ☐ 有 ☐ 無
- (4) 給湯設備の有無 ☐ 有 ☐ 無

15 給水設備及び排水設備の検査の状況

- (1) 指摘の内容 ☐ 不適合の指摘あり (☐ 既存不適格)
☐ 要注意の指摘あり ☐ 指摘なし
- (2) 改善予定の有無 ☐ 有 (年 月に改善予定) ☐ 無

16 備考 特殊建築物等定期調査報告の状況 最後の報告年月 (年 月)
整理番号

(注意)

1 各面共通関係

- (1) ※印のある欄は記入しないでください。
- (2) 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- (3) 所在地は、住居表示が実施されているときは住居表示で記入してください。

2 第一面関係

- (1) 報告者又は検査者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- (2) 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、(2)はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、(4)はそれぞれ法人の所在地を記入してください。

前回の検査以降、所有者・管理者等に変更があった場合は以前の所有者・管理者の住所氏名、建築物の内装、建築設備の変更その他必要な事項があった場合は、下記に具体的に記入してください。

22, 23, 24, 28, 29

病 院：病院・診療所等をいう。

--

換気設備定期検査項目別評定書						
換気設備の概要		換気設備の検査の状況				
		指摘の内容				主 な 内 容
検 査 項 目		不適合の 指摘あり	既存 不適合	要注 意の 指摘あり	指摘 なし	
1 無窓居室 <input type="checkbox"/> 無	(1)自然換気設備					
	(2)機械換気設備					
	(3)中央管理方式の 空気調和設備					
	(4)その他					
2 火気 使用室 <input type="checkbox"/> 無	(5)自然換気設備					
	(6)機械換気設備					
	(7)その他					
3 居室等 <input type="checkbox"/> 無	(8)自然換気設備					
	(9)機械換気設備					
	(10)中央管理方式の 空気調和設備					
	(11)その他					
4 防火設備 <input type="checkbox"/> 無	(12)防火ダンパー					
	(13)防煙ダンパー					
	(14)防火防煙ダンパー					
	(15)その他					
指摘の内容について、改善予定の有無を該当する検査項目番号ごとに記入してください。				具 体 的 改 善 内 容		
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
法令に基づく検査項目以外で特に報告を要する事項						
前回の報告で指摘事項がある場合の指摘内容(定期検査報告書第二面6(1)指摘の内容)と改修の結果報告						
指摘内容				改修の結果報告		

(注意)

- 1 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- 2 検査項目ごとに、検査項目表の結果に基づき記入し、「指摘の内容」欄には「レ」マークを入れてください。
- 3 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して添付してください。

排煙設備定期検査項目別評定書						
排煙設備の概要		排煙設備の検査の状況				
		指摘の内容				
検査項目		不適合の 指摘あり	既存 不適格	要注 意の 指摘あり	指摘 なし	主 な 内 容
1 避難安全 検証法	階避難安全検証法 (階) <input type="checkbox"/> 適用有・ <input type="checkbox"/> 適用無					
	全館避難安全検証 法 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 適用有・ <input type="checkbox"/> 適用無					
2 特別避難 階段の付 室 <input type="checkbox"/> 無						82
3 非常用エ レベータ ーの乗降 ロビー <input type="checkbox"/> 無						
4 居室等 <input type="checkbox"/> 無						
5 予備電源						
6 防火設備 <input type="checkbox"/> 無						
指摘の内容について、改善予定の有無を該当する 検査項目番号ごとに記入してください。				具 体 的 改 善 内 容		
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無				83		
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無						
法令に基づく検査項目以外で特に報告を要する事項						
前回の報告で指摘事項がある場合の指摘内容(定期検査報告書第三面9(1)指摘の内容)と改修の結果報告						
指摘内容				改修の結果報告		
(注意) 1 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。 2 検査項目ごとに、検査項目表の結果に基づき記入し、「指摘の内容」欄には「レ」マークを入れてください。 3 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して添付してください。						

非常用の照明装置定期検査項目別評価書							
非常用の照明装置の概要			非常用の照明装置の検査の状況				
			指摘の内容				
検査項目			不適合の 指摘あり	既存 不適格	要注意の 指摘あり	指摘なし	主 な 内 容
1 照明器具	(1)白熱灯						
	(2)蛍光灯						
	(3)高輝度放電灯						
	(4)その他		/	/	/	/	
2 予備電源	(5)蓄電池	内蔵形					
		別置形					
	(6)自家用発電装置						
	(7)その他		/	/	/	/	
指摘の内容について、改善予定の有無を該当する検査項目番号ごとに記入してください。					具 体 的 改 善 内 容		
<input type="checkbox"/> 有（ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無					85		
<input type="checkbox"/> 有（ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無							
<input type="checkbox"/> 有（ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無							
<input type="checkbox"/> 有（ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無							
<input type="checkbox"/> 有（ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無							
法令に基づく検査項目以外で特に報告を要する事項 							
前回の報告で指摘事項がある場合の指摘内容(定期検査報告書第三面12(1)指摘の内容)と改修の結果報告 							
指摘内容					改修の結果報告		

(注意)

- 1 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- 2 検査項目ごとに、検査項目表の結果に基づき記入し、「指摘の内容」欄には「レ」マークを入れてください。
- 3 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して添付してください。

(日本工業規格A列4番)

換気設備検査項目表

1 設備概要							
	無窓居室	居室等	火気使用室				
自然換気設備	() 室)・ <input type="checkbox"/> 無	() 室)・ <input type="checkbox"/> 無	() 室)・ <input type="checkbox"/> 無				
機械換気設備	() 系統 室)・ <input type="checkbox"/> 無	() 系統 室)・ <input type="checkbox"/> 無	() 系統 室)・ <input type="checkbox"/> 無				
中央管理方式の 空気調和設備	() 系統 室)・ <input type="checkbox"/> 無	() 系統 室)・ <input type="checkbox"/> 無					
空気調和設備・冷暖房設備	<input type="checkbox"/> 個別パッケージ・ <input type="checkbox"/> 全空気・ <input type="checkbox"/> ヒートポンプ・ <input type="checkbox"/> ファンコイルユニット併用・ <input type="checkbox"/> その他 ()						
前回の定期検査報告書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		換気・空気調和設備の完成図書 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				
換気・空気調和設備の設計計算書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		換気・空気調和設備の試験成績表(温湿度関係) <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				
維持保全計画書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無		関係法令に基づく検査記録 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				
関係法令に基づく申請届出	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無						
2 検査項目							
検査項目	検査細目	適用なし	指摘			指摘内容	
			不適合	既存不適合	要注意		
(1) 無窓居室 <input type="checkbox"/> 無	①自然換気設備 <input type="checkbox"/> 無						
	②機械換気設備 <input type="checkbox"/> 無	I 居室等の機械換気設備の外観検査（中央管理方式の空気調和設備を含む。）					
		● 1 外気取入れガラリ、排気ガラリの設置状況はよい（大きさ、位置、衛生上の配慮）。					
		● 2 各室の給気口、還気口、排気口の設置状況はよい（大きさ、位置）。					
		● 3 ダクトの設置状況はよい（材質、取付方法）。					
		4 ダクトに空気漏れや経年変化の問題はないか。					
		5 給気機、排気機及びモーターの設置状況はよい。					
		6 給気機、排気機の運転時に異常はないか。					
		● 7 換気扇による換気状態はよい。					
		II 居室等の機械換気設備の性能検査（中央管理方式の空気調和設備を含む。）					
	● 1 各系統の外気取入れ量、排気量はよい。						
	● 2 各室の換気量はよい。						
	● 3 中央管理方式による制御、作動及び監視状態はよい。						
③中央管理方式 の空気調和設備 <input type="checkbox"/> 無		I 空気調和設備の室内環境検査					
		● 1 室内の温度、相対湿度はよい。					
		● 2 各室の浮遊粉じん量、一酸化炭素含有率、二酸化炭素含有率はよい。					
		● 3 室内居住域の気流速度はよい。					
		● 4 吹き出した空気は室内に様に分配されているか。					
		II 空気調和設備の主要機器・配管の外観検査					
		1 空気調和機、冷凍機、ボイラー、ポンプ、冷却塔、蓄熱槽、冷温水タンク、空気ろ過器（以下「空気調和機等」という。）の据付状態はよい。					
		2 空気調和機等の運転時に異音、発熱、振動はないか。					
		3 空気調和機等の内部点検、清掃は容易に行えるか。					
		● 4 空気ろ過器の点検、清掃、ろ材の交換は容易か。					
	5 ボイラー、冷温水発生機の燃焼用空気は適正に確保されているか。						

(日本工業規格A列4番)

[illegible]

(日本工業規格A列4番)

		● 3 室内居住域の気流速度はよい。 ● 4 吹き出した空気は室内に様に分配されているか。 II 空気調和設備の主要機器・配管の外観検査 1 空気調和機、冷凍機、ボイラー、ポンプ、冷却塔、蓄熱槽、冷温水タンク、空気ろ過器（以下「空気調和機等」という。）の据付状態はよい。 2 空気調和機等の運転時に異音、発熱、振動はないか。 3 空気調和機等の内部点検、清掃は容易に行えるか。 ● 4 空気ろ過器の点検、清掃、ろ材の交換は容易か。 5 ボイラー、冷温水発生機の燃焼用空気は適正に確保されているか。 6 冷却塔補給水ボールタップの作動状態はよい。 ● 7 冷却塔と建築物の他の部分の離隔距離はよい。 8 弁類の作動はよい。						
	⑪ その他 <input type="checkbox"/> 無							
(4) 防火設備 <input type="checkbox"/> 無	⑫ 防火ダンパー ⑬ 防煙ダンパー ⑭ 防火防煙ダンパー <input type="checkbox"/> 無	I 防火ダンパー等の検査（延焼のおそれのある部分に設けられたダンパーを含む。） ● 1 防火区画貫通部、延焼のおそれのある範囲内のダクト開口部に防火ダンパーが設置してあるか。 ● 2 防火ダンパーの種類は適切か。 F D : 温度ヒューズ連動防火ダンパー S D : 煙感知器連動型防火ダンパー S F D : F D と S D の両機能を備えたダンパー ● 3 防火ダンパーの材質はよい。 ● 4 防火ダンパーの取付位置はよい。 ● 5 防火ダンパー点検用の点検口はあるか。 ● 6 防火ダンパーの点検口の位置はよい。 ● 7 防火ダンパーに検査口は装備されているか。 ● 8 壁・床の防火区画貫通部とダクトの間にすき間はないか。 ● 9 防火ダンパーの取付方法はよい。 ● 10 防火ダンパーの作動は円滑か。 * 11 防火ダンパー（F D）の温度ヒューズの溶解温度はよい。 12 防火ダンパー（F D）の温度ヒューズ交換は容易に行えるか。 * 13 連動型防火ダンパー（S D、S F D）の煙（熱）感知器との連動機能はよい。 ● 14 連動型防火ダンパー（S D、S F D）の煙（熱）感知器取付位置はよい。						
	⑮ その他 <input type="checkbox"/> 無							

(注意)

1 設備概要関係

- ① 該当する用途の換気設備別に系統・室数を記入し、該当する室がない場合には「無」の「□」に「レ」マークを入れてください。
- ② 「空気調和設備・冷暖房設備」がある場合には、該当する方式の「□」に「レ」マークを入れてください。
- ③ 「前回の定期検査報告書」欄以降については、欄ごとに「有」、「無」の「□」に「レ」マークを入れてください。

2 検査項目関係

- ① 当該建築物に、該当する検査細目がない場合は、「適用なし」の欄に「レ」マークを入れてください。
- ② 検査結果については、「指摘」欄の「不適合」、「既存不適合」、「要注意」、「指摘なし」の欄に、「レ」マークを入れてください。
- ③ 「指摘内容」欄には、指摘の内容を記入してください。
- ④ 「●」印は、建築基準法に基準のあることを示しています。
- ⑤ 検査の結果を定期検査項目別評定書の指摘の内容の該当する項目に転記してください。
- ⑥ 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して添付してください。

(日本工業規格A列4番)

排煙設備検査項目表

1 設備概要										
	居 室		居室以外の室		廊 下 等		特別避難階段の付室		非常用エレベーターの乗降ロビー	
機械排煙設備(吸引式)	66	区画(数)	67	区画(数)	68	区画(数)	69	区画(数)	70 区画(数)	
機械排煙設備(給気式)	71	区画(数)	72	区画(数)	73	区画(数)	74	区画(数)	75 区画(数)	
前回の定期検査報告書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				排煙設備の完成図書				<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	
排煙設備の設計計算書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				排煙設備の試験成績表(風量、静圧、排煙機試験成績表)				<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	
維持保全計画書	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				関係法令に基づく申請届出				<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	
関係法令に基づく検査記録	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無									
2 検査項目										
検査項目		検査細目				指 摘			指摘内容	
						適用なし	不適合	既存不適格		要注意
(1) 避難安全 検証法 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 階避難安全 検証法(階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全 検証法									
(2) 特別避難 階段の付室 <input type="checkbox"/> 無	①③排煙機 <input type="checkbox"/> 無									I 排煙機の外観検査 1 排煙機の据付け状態はよいか。 2 ダクトとの接続部に異常はないか。 II 排煙機の性能検査 ● 1 排煙機の起動及び運転は円滑か。 ● 2 排煙機の排煙風量はよいか。 ● 3 排煙機は排煙口の開放と連動して自動的に起動するか。 ● 4 中央管理方式による排煙機の制御と作動はよいか。 ● 5 中央管理方式による排煙機の監視状態はよいか。 6 煙排出口の位置はよいか。 * 7 煙排出口の周囲に障害物はないか。 8 煙排出口は単独排出となっているか。 9 排煙ダクトとの接続はよいか。
(3) 非常用エレベーターの乗降ロビー <input type="checkbox"/> 無	②④その他 排煙口その他 <input type="checkbox"/> 無	I 機械排煙設備 排煙口の外観検査 ● 1 排煙口の大きさ・位置はよいか。 * 2 排煙口の周囲に障害物はないか。 3 排煙口の保守管理はよいか(取付け状態、腐食、汚れ等)。 * 4 手動開放装置について使用を妨げるような不備はないか。 ● 5 手動開放装置の操作方法について表示はよいか。 II 機械排煙設備 排煙口の性能検査 ● 1 手動開放装置による連動で、排煙口の風量はよいか。 ● 2 中央管理方式による機械排煙の場合、作動はよいか(空調機の停止、遠隔操作、作動表示)。 III 機械排煙設備 排煙ダクトの検査 ● 1 排煙ダクトの材質はよいか。 2 排煙ダクトの取付け方法はよいか。 ● 3 排煙ダクトと防煙壁・防火区画とのすき間は埋戻しされているか。 ● 4 排煙ダクトの断熱材の脱落、損傷はないか。 ● 5 排煙ダクトに可燃物、電線等が接触していないか。 6 排煙ダクトに空気漏れはないか。								

(日本工業規格A列4番)

⑥その他 排煙口その他 <input type="checkbox"/> 無	I 可動防煙壁の検査 1 手動降下装置は容易に操作できるか。 ● 2 手動降下装置による可動防煙壁の作動はよいか。 3 煙感知器の作動はよいか。 ● 4 煙感知器による可動防煙壁の連動はよいか。 ● 5 作動後、防煙壁の材料はよいか。 ● 6 作動後、防煙壁の設置状態はよいか。 ● 7 中央管理方式による制御と作動はよいか。 ● 8 中央管理方式による監視状態はよいか。							
	II 機械排煙設備 排煙口の外観検査 ● 1 排煙口の大きさ・位置はよいか。 * 2 排煙口の周囲に障害物はないか。 3 排煙口の保守管理はよいか（取付け状態、腐食、汚れ等）。 * 4 手動開放装置について使用を妨げるような不備はないか。 ● 5 手動開放装置の操作方法について表示はよいか。							
	III 機械排煙設備 排煙口の性能検査 ● 1 手動開放装置による連動で、排煙口の風量はよいか。 ● 2 中央管理方式による機械排煙の場合、作動はよいか（空調機の停止、遠隔操作、作動表示）。							
	IV 機械排煙設備 排煙ダクトの検査 ● 1 排煙ダクトの材質はよいか。 2 排煙ダクトの取付け方法はよいか。 ● 3 排煙ダクトと防煙壁とのすき間は埋め戻しされているか。 ● 4 排煙ダクトの断熱材の脱落、損傷はないか。 ● 5 排煙ダクトに可燃物、電線等接触していないか。 6 排煙ダクトに空気漏れはないか。							
	⑥その他 特殊な構造の 排煙設備の 排煙口その他 <input type="checkbox"/> 無	I 特殊な構造の排煙設備 排煙口及び給気口の外観検査 ● 1 排煙口及び給気口の大きさ・位置はよいか。 * 2 排煙口及び給気口の周囲に障害物はないか。 3 排煙口の保守管理はよいか（取付け状態、腐食、汚れ等）。 * 4 手動開放装置について使用を妨げるような不備はないか。 ● 5 手動開放装置の操作方法について表示はよいか。						
	II 特殊な構造の排煙設備 排煙口の性能検査 ● 1 手動開放装置による連動で、排煙口の風量はよいか。 ● 2 中央管理方式による特殊な構造の排煙の場合、作動はよいか（空調機の停止、遠隔操作、作動表示）。							
	III 特殊な構造の排煙設備 給気ダクトの検査 ● 1 給気ダクトの材質はよいか。 2 給気ダクトの取付け方法はよいか。 ● 3 給気ダクトと防煙壁・防火区画とのすき間は埋戻しされているか。 4 給気ダクトに空気漏れはないか。							
	IV 特殊な構造の排煙設備 給気送風機の外観検査 1 給気送風機の据付け状態はよいか。 2 ダクトとの接続部に異常はないか。							

(日本工業規格A列4番)

[illegible]

(日本工業規格A列4番)

		3 始動後の制御盤の計器類・表示灯等の表示はよい か。							
		4 排気管からの漏れはないか。							
		5 接地線の接続はよいか。							
		6 絶縁抵抗値はよいか。							
(6) 防火設備 <input type="checkbox"/> 無	⑩防火ダンパー <input type="checkbox"/> 無	I 排煙設備ダクトの防火ダンパー(HFD)の検査 ●1 防火ダンパー点検用の点検口及び検査口はあるか。 ●2 防火ダンパーの点検口及び検査口の位置はよいか。 ●3 防火ダンパーと防火区画の壁、床との間にすき間は ないか。 ●4 防火ダンパーの取付け状態はよいか。 ●5 防火ダンパーの作動は円滑か。 * 6 防火ダンパーの温度ヒューズ溶解温度はよいか。 7 防火ダンパーの温度ヒューズ交換は容易に行える か。 ●8 防火ダンパーは開放状態になっているか。							
	⑪その他 <input type="checkbox"/> 無								

(注意)

1 設備概要関係

- ① 該当する排煙設備及び設置場所別に区画(数)を記入してください。
- ② 「前回の定期検査報告書」欄以降については、欄ごとに「有」、「無」の「□」に「レ」マークを入れてください。

2 検査項目関係

- ① 避難安全検証法欄は適用がある場合には、検査項目欄の全館避難安全検証法及び階避難安全検証法の「□」に「レ」マークを入れてください。なお、階避難安全検証法の場合には該当階数を入れてください。
- ② 当該建築物に、該当する検査細目がない場合は、「適用なし」の欄に「レ」マークを入れてください。
- ③ 検査結果については、「指摘」欄の「不適合」、「既存不適合」、「要注意」、「指摘なし」の欄に、「レ」マークを入れてください。
- ④ 「指摘内容」欄には、指摘の内容を記入してください。
- ⑤ 「●」印は、建築基準法に基準のあることを示しています。
- ⑥ 検査の結果を定期検査項目別評定書の指摘の内容の該当する項目に転記してください。
- ⑦ 記入欄が不足する場合は、別紙に記載して添付してください。

(日本工業規格A列4番)

非常用の照明装置検査項目表

1 設備概要						
		居 室	廊 下	階 段		
照 明 器 具	イ 白熱灯	イ (76 灯)	イ (77 灯)	イ (78 灯)		
	ロ 蛍光灯	ロ (79 灯)	ロ (80 灯)	ロ (81 灯)		
	ハ 高輝度放電灯	ハ (灯)	ハ (灯)	ハ (灯)		
予 備 電 源	イ 蓄電池 (内蔵形)	イ	イ	イ		
	ロ 蓄電池 (別置形)	ロ	ロ	ロ		
	ハ 自家用発電装置	ハ	ハ	ハ		
	ニ 両者 (ロ・ハ) 併用	ニ	ニ	ニ		
前回の定期検査報告書		<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	非常用の照明装置の完成図書			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
非常用の照明装置の設計図書		<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	非常用の照明装置の試験成績表			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
維持保全計画書		<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	(予備電源、絶縁抵抗、照度関係)			
関係法令に基づく検査記録		<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	関係法令に基づく申請届出			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
2 検査項目						
検 査 項 目		検 査 細 目	適用なし	指 摘	指摘内容	
			不適合	既存不適格	要注意	
			指摘なし			
(1) 照明器具	①白熱灯 <input type="checkbox"/> 無	● 1 使用電球・ランプ等は、器具の仕様に適合しているか。				
	②蛍光灯 <input type="checkbox"/> 無	● 1 使用電球・ランプ等は、器具の仕様に適合しているか。				
	③高輝度放電灯 <input type="checkbox"/> 無	● 1 使用電球・ランプ等は、器具の仕様に適合しているか。				
	④その他 <input type="checkbox"/> 無					
(2) 予備電源	⑤蓄電池 内蔵形 <input type="checkbox"/> 無	I 電池内蔵形の蓄電池				
		1 電池内蔵形器具の場合で充電表示ランプ付きのものは正常に機能しているか。				
		● 2 器具は予備電源で点灯するか。				
		● i 電池内蔵形器具は、分電盤の主開閉器又は器具の点検スイッチで予備電源に切替えられ点灯するか。				
		● 3 器具は予備電源で30分以上点灯するか。				
		II 照度測定				
		● 1 照度は確保されているか。				
		III 分電盤の検査 (電池内蔵形)				
		● 1 分電盤の構造状態はよいか。				
		2 接地線の接続状態はよいか。				
IV 配線の検査 (電池内蔵形)	1 分岐回路の絶縁抵抗値はよいか。					
	● 2 一般照明併用形の場合の配線は3線引き、又は4線引きとなっているか。					
	● 3 消防法に基づく誘導灯と兼用器具の場合は、専用回路となっているか。					
	● 4 防火区画等の貫通部の措置状態はよいか。					
	● i 配電管等が防火区画等を貫通する場合は、適法な工法により維持されているか。					
	● ii 防火区画等の貫通部は法令に適合する埋戻し等が保たれているか。					

(日本工業規格A列4番)

⑤蓄電池 別置形 <input type="checkbox"/> 無	I 電源別置形の蓄電池							
	● 1 器具は予備電源で点灯するか。							
	● i 電源別置形器具は、常用分電盤の停電検出回路の開閉器を遮断することにより、予備電源回路により点灯するか。							
	● 2 器具は予備電源で30分以上点灯するか。							
	II 照度測定							
	● 1 照度は確保されているか。							
	III 分電盤の検査（電源別置形）							
	● 1 分電盤の構造状態はよいか。							
	2 接地線の接続状態はよいか。							
	IV 配線の検査（電源別置形）							
	● 1 設置場所に適合した耐熱配線が用いられているか。							
	2 幹線、分岐回路の絶縁抵抗値はよいか。							
	● 3 防火区画等の貫通部の措置状態はよいか。							
	● i 配電管等が防火区画等を貫通する場合は、適法な工法により維持されているか。							
	● ii 防火区画等の貫通部は法令に適合する埋戻し等が保たれているか。							
	● 4 配線の接続方法は適切に維持されているか。							
	● i 照明器具の口出線と配線は直接接続されているか。							
	● ii 分岐回路にスイッチ、コンセント等が接続されていないか。							
	● iii 他の電気回路が接続されていないか。							
	● iv 接続個所の耐熱処理は十分か。							
	V 切替回路の検査（電源別置方式）							
	● 1 常用の電源を「断」にすると自動的に予備電源に切替わるか。							
	● i 蓄電池設備の場合は瞬時に切替わるか、復電時は自動で常用の電源に切替わるか。							
	● ii 蓄電池設備と自家発電装置が併用の場合、蓄電池設備は瞬時に、自家発電装置は40秒以内に電圧が確立し自動切替で送電できるか。							
* 2 電磁接触器等は異常はないか。								
VI 蓄電池の外観検査								
1 蓄電池の転倒防止措置は適切に維持されているか。								
VII 蓄電池の性能検査								
1 蓄電池の端子電圧はよいか。								
2 電解液比重及び温度はよいか。								
3 均等充電を実施しているか。								
4 結線、接続の状態はよいか。								
VIII 充電器の外観検査								
1 充電器室の管理状態はよいか。								
2 充電器の保守管理状態はよいか。								
3 異臭、異音、異常な発熱はないか。								
IX 充電器の性能検査								
1 計器の指示、充電装置の設定値はよいか。								
2 継電器の作動状態はよいか。								
3 絶縁抵抗値はよいか。								

(日本工業規格A列4番)

⑥自家用発電装置 <input type="checkbox"/> 無		I 自家用発電装置		
		● 1 器具は予備電源で点灯するか。		
		● i 電源別置形器具は、常用分電盤の停電検出回路の開閉器を遮断することにより、予備電源回路により点灯するか。		
		● 2 器具は予備電源で30分以上点灯するか。		
		II 照度測定		
		● 1 照度は確保されているか。		
		III 分電盤の検査（電源別置形）		
		● 1 分電盤の構造状態はよいか。		
		2 接地線の接続状態はよいか。		
		IV 配線の検査（電源別置形）		
		● 1 設置場所に適合した耐熱配線が用いられているか。		
		2 幹線、分岐回路の絶縁抵抗値はよいか。		
		● 3 防火区画等の貫通部の措置状態はよいか。		
		● i 配電管等が防火区画等を貫通する場合は、適法な工法により維持されているか。		
		● ii 防火区画等の貫通部は法令に適合する埋戻し等が保たれているか。		
		● 4 配線の接続方法は適切に維持されているか。		
		● i 照明器具の口出線と配線は直接接続されているか。		
		● ii 分岐回路にスイッチ、コンセント等が接続されていないか。		
		● iii 他の電気回路が接続されていないか。		
		● iv 接続個所の耐熱処理は十分か。		
		V 切替回路の検査（電源別置方式）		
		● 1 常用の電源を「断」にすると自動的に予備電源に切替わるか。		
		● i 蓄電池設備と自家用発電装置が併用の場合、蓄電池設備は瞬時に、自家用発電装置は40秒以内に電圧が確立し自動切替で送電できるか。		
		* 2 電磁接触器等は異常はないか。		
VI 自家用発電装置の外観検査				
* 1 燃料油、潤滑油、冷却水の量は十分か。				
* 2 空気槽の圧力は基準範囲か。				
* 3 セル始動用蓄電池の電圧及び電解液の状態はよいか。				
4 各種の配管、可とう管又は接続部分の漏洩はないか。				
5 発電機盤、自動制御盤の状態はよいか。				
6 スイッチ、バルブ、ハンドルの位置は運転可能な位置となっているか。				
7 自家用発電装置の転倒防止措置はよいか。				
VII 自家用発電装置の性能検査				
1 屋内設置の場合、換気設備の状態はよいか。				
● 2 電源切替はよいか。				
* 3 発電装置の始動・停止の状態はよいか。				
4 原動機の予熱制御回路の状態はよいか。				
5 運転中に油漏れ、ガス漏れ、漏水、その他Vベルト等に異常はないか。				

(日本工業規格A列4番)

給水設備及び排水設備検査項目表

1 設備概要

給水設備		排水設備		給湯設備	
給水タンク類	貯水(受水)タンク(基 m ³)	排水槽	<input type="checkbox"/> 汚水槽・ <input type="checkbox"/> 雑排水槽・ <input type="checkbox"/> 合併槽・	給湯方式	<input type="checkbox"/> 局所式・ <input type="checkbox"/> 中央式
	給水(高置)タンク(基 m ³)		<input type="checkbox"/> 雨水槽・湧水槽・ <input type="checkbox"/> その他	湯沸器	<input type="checkbox"/> 開放型・ <input type="checkbox"/> 半密閉型・ <input type="checkbox"/> 密閉型
	<input type="checkbox"/> 共用 () より給水		()		<input type="checkbox"/> 屋外型・ <input type="checkbox"/> 電気式・ <input type="checkbox"/> その他()
前回の定期検査報告書			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	給水設備・排水設備の完成図書	
給水設備・排水設備の設計図書			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	関係法令に基づく申請届出	
維持保全計画書			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	関係法令に基づく検査記録	
給水設備・排水設備の試験成績表(水圧、通水、主要機器等関係)			<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		

2 検査項目

検査項目	検査細目	適用なし	指摘				指摘内容
			不適合	既存不適格	要注意	指摘なし	
(1) 飲料水の配管設備	I 飲料用の給水タンク・給水ポンプの検査 ①貯水タンク <input type="checkbox"/> 無 ②給水タンク <input type="checkbox"/> 無 圧力タンク <input type="checkbox"/> 無	●1 給水タンク又は貯水タンク(以下「給水タンク等」という。)の保守点検は安全、容易に行えるか。 ●2 給水タンク等は汚染を受けないような場所に衛生的に設置されているか。 3 給水タンク等への補給水は飲料用水(水道水)となっているか。 ●4 給水タンク等のマンホールの大きさ・構造は適切か。 ●5 給水タンク等に通気管、水抜き管、オーバーフロー管等が適切に設けられているか。 ●6 給水タンク等の材質はよいか。また、腐食していないか。 7 給水タンク等に水漏れはないか。 8 給水タンク等の容量はよいか。 ●9 給水用圧力タンクの安全装置はよいか。 10 給水用圧力タンクの運転圧力はよいか。 11 給水ポンプの構造、材質はよいか。 12 給水ポンプの能力はよいか。 ●13 給水ポンプの運転状態は正常か。 ●14 給水タンク等の取付状態はよいか。					
	③その他 <input type="checkbox"/> 無	I 飲料用の配管・保温の検査 ●1 配管材料、経路、管径は適正か。 ●2 配管の振動、衝撃によるスリーブ、型枠の損傷防止措置及び伸縮継手、可とう継手の取付方法はよいか。 ●3 保温材の材質、被覆厚、防凍、耐重措置等施工はよいか。 ●4 配管が防火区画を貫通する部分及びその両側1mの防火措置はよいか。 ●5 配管の防食措置、雨仕舞いはよいか。 ●6 配管支持金物の材料、間隔、耐力はよいか。 ●7 飲料水系統配管の汚染防止措置はよいか。 ●8 配管の止水弁の設置はよいか。 ●9 配管のウォーターハンマー防止措置はよいか。					

(日本工業規格A列4番)

	給湯設備 <input type="checkbox"/> 無	10 配管の腐食、漏水はないか。							
		11 給湯管、膨張管のこう配はよい。また膨張管に弁類は取付けられていないか。							
		●12 保温、標識の損傷、外観はよい。							
		I 加熱機器類の検査（循環ポンプを含む。）							
		* 1 ガス湯沸器（瞬間式、貯湯式）は供給ガスの種別に適合しているか。							
		2 ガス湯沸器の据付け及び保守管理はよい。							
		●3 ガス湯沸器の煙突（排気筒・給排気部）の構造、材質、設置はよい。							
		4 電気湯沸器の構造、材質、付属品はよい。							
		5 給湯用温水ボイラー等の構造、材質、付属品はよい。							
		6 貯湯タンク（圧力容器）の構造、材質、付属品はよい。							
(2) 排水設備	④排水槽 <input type="checkbox"/> 無	I 排水槽・ポンプの検査							
		1 排水槽の設置位置はよい。							
		●2 排水槽のマンホール、底部、配管等の構造はよい。							
		●3 排水槽からの漏れはない。							
		4 排水槽の容量はよい。また容量の大きい排水槽の内部構造は適切。							
		5 排水槽内の設定水位の高さは適正。またフロートスイッチ等の作動はよい。							
		6 排水ポンプの構造、材質、能力はよい。							
		●7 地下街の排水設備はよい。							
		8 排水ポンプの計器の状態はよい。							
	⑤排水再利用 配管設備 <input type="checkbox"/> 無	I 雑用水（排水再利用水）設備の検査（中水道を含む。）							
		●1 雑用水の用途は適正。							
		2 雑用水タンクは腐食していない。							
		3 雑用水タンク等に水漏れはない。							
		4 雑用水タンク等の容量はよい。							
		●5 雑用水給水ポンプの構造、材質はよい。							
		6 雑用水給水ポンプの能力はよい。							
		7 雑用水給水ポンプの運転状態は正常。							
		●8 雑用水タンク、ポンプ等の据付状態はよい。							
		●9 雑用水処理施設の維持管理はよい。							
	⑥その他 <input type="checkbox"/> 無	I 衛生器具・排水トラップ及び阻集器の検査							
		1 衛生器具の損傷、漏水はない。							
		2 衛生器具の水圧、水量、排水状態は正常。							
		●3 衛生器具は逆サイホン作用のおそれはない。							
		4 給水器具と水受け容器の組み合わせはよい。							
		●5 排水トラップの設置、取付位置はよい。							
		6 排水トラップの形状、材質はよい。							
		●7 排水トラップは排水管内の臭気、衛生害虫の移動を有効に防止できる構造となっている。							

(日本工業規格A列4番)

測定表 (風量測定表)

[illegible]

测定表 (非常用照明照度)

測定日	平成	年	月	日
白熱灯		最低	1 x	判定 良 ・ 要改善
蛍光灯			1 x	良 ・ 要改善
高輝度放電灯			1 x	良 ・ 要改善

不良箇所